



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 アジアパイルホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 5288 URL https://www.asiapile-hd.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長最高執行役員 (氏名) 黒瀬 修介
問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 鈴木 秀明 TEL 03-5843-4173
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	72,140	△5.2	3,402	△31.5	3,021	△32.4	2,409	△24.3
2024年3月期第3四半期	76,128	△7.7	4,964	△8.1	4,470	△12.8	3,182	△12.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,173百万円 (△50.8%) 2024年3月期第3四半期 4,416百万円 (△14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	63.26	—
2024年3月期第3四半期	83.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	91,965	49,173	49.7
2024年3月期	95,230	49,122	47.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 45,700百万円 2024年3月期 44,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2025年3月期	—	22.50	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	22.50	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	△6.0	4,000	△43.0	3,500	△44.0	2,300	△39.8	60.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	38,089,792株	2024年3月期	38,089,792株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	942株	2024年3月期	942株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	38,088,850株	2024年3月期3Q	38,088,931株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績に関する説明	2
(2) 当四半期の財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、インバウンド需要が堅調に推移し、雇用・所得環境の改善から緩やかな回復基調が続く一方、世界各地の地政学的リスク、米国次期政権による通商政策への影響など、先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループが事業展開しているアセアン地区においては、ベトナムでは経済全体は回復基調にあるものの、不動産・建設市場においては地域差も大きく市場全体の本格的な回復にはまだ時間がかかる状況です。また、ミャンマーでは、クーデター以降、政情不安の影響が続き、経済全体の停滞が続いています。

当期間における各セグメントの概況は以下の通りです。

① 国内事業

国内事業では、引き続き先行きの建設需要は底堅いものの、建設資材高騰や労働需給の逼迫、さらに今年度より適用の時間外労働の上限規制を背景として、ゼネコンサイドにおいて、着工時期の設定等に慎重になる傾向が続いており、国内コンクリートパイル業界の全体出荷量は前年同期比で8.1%の減少となりました。

当社グループは、事業基盤の強化を図るべく大径・大規模工事へのシフトを継続して推進しておりますが、一方で、大規模工事において着工時期の変更が生じた場合、業績変動幅が短期的に大きくなる傾向にあります。こうした中、受注強化に注力して参りましたが、前期末から受注競争が激しくなっており、工事の収益性が低下しました。

結果、国内事業の売上高は597億95百万円（前年同四半期比9.5%減）、営業利益は35億12百万円（同24.4%減）の減収減益となりました。

② 海外事業

海外事業では、ベトナムの事業子会社Phan Vu Investment Corporationは、ベトナム政府の景気刺激策により、金融面の収支は改善しつつあり、経済全体の回復の兆しはありますが、不動産・建設市場はまだ本格的に回復しておらず、競争環境は依然として厳しい状況が続いています。また、ミャンマーの事業子会社VJP Co., Ltd. は事業活動がほぼ停止した状況が続きました。

結果、海外事業の売上高は123億80百万円（前年同四半期比22.4%増）、営業損失は1億34百万円（前年同四半期は営業利益4億1百万円）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は721億40百万円（前年同四半期比5.2%減）となりました。利益面では、営業利益は34億2百万円（同31.5%減）、経常利益は30億21百万円（同32.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億9百万円（同24.3%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ32億64百万円減少し、919億65百万円となりました。主な要因は、棚卸資産が合計で16億25百万円増加しましたが、現金及び預金が13億36百万円、受取手形、売掛金及び契約資産と電子記録債権が合わせて32億42百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億15百万円減少し、427億92百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が5億90百万円、借入金が合計で21億44百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による増加24億9百万円、配当金の支払いによる減少18億9百万円、その他有価証券評価差額金の減少1億1百万円、非支配株主持分の減少6億84百万円などの結果、前連結会計年度末に比べ50百万円増加し491億73百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2024年11月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,832	15,496
受取手形、売掛金及び契約資産	31,857	29,688
電子記録債権	4,801	3,728
未成工事支出金	1,964	2,232
商品及び製品	6,230	7,527
原材料及び貯蔵品	1,974	2,035
その他	1,011	1,546
貸倒引当金	△1,774	△1,984
流動資産合計	62,898	60,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,934	8,994
その他（純額）	16,575	16,092
有形固定資産合計	25,510	25,086
無形固定資産		
のれん	74	62
その他	300	453
無形固定資産合計	375	516
投資その他の資産		
その他	6,484	6,131
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	6,445	6,092
固定資産合計	32,331	31,695
資産合計	95,230	91,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,640	10,012
電子記録債務	3,501	4,074
ファクタリング未払金	9,996	9,889
短期借入金	8,569	7,736
1年内返済予定の長期借入金	1,748	1,445
未払法人税等	931	340
契約負債	993	788
賞与引当金	704	313
完成工事補償引当金	32	29
工事損失引当金	88	170
その他	2,768	2,924
流動負債合計	39,973	37,724
固定負債		
長期借入金	3,264	2,257
役員退職慰労引当金	245	236
退職給付に係る負債	891	930
その他	1,732	1,643
固定負債合計	6,134	5,067
負債合計	46,108	42,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,621	6,621
資本剰余金	8,706	8,794
利益剰余金	27,065	27,796
自己株式	△0	△0
株主資本合計	42,393	43,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,729	1,627
為替換算調整勘定	814	836
退職給付に係る調整累計額	27	23
その他の包括利益累計額合計	2,571	2,487
非支配株主持分	4,157	3,473
純資産合計	49,122	49,173
負債純資産合計	95,230	91,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	76,128	72,140
売上原価	63,694	60,974
売上総利益	12,434	11,166
販売費及び一般管理費	7,469	7,764
営業利益	4,964	3,402
営業外収益		
受取利息	41	20
受取配当金	90	111
その他	132	174
営業外収益合計	263	305
営業外費用		
支払利息	607	435
持分法による投資損失	20	78
その他	128	173
営業外費用合計	757	686
経常利益	4,470	3,021
特別利益		
固定資産売却益	14	15
投資有価証券売却益	—	375
特別利益合計	14	390
特別損失		
固定資産除却損	20	23
投資有価証券売却損	—	2
関係会社株式売却損	—	99
特別損失合計	20	124
税金等調整前四半期純利益	4,464	3,286
法人税等	1,380	1,138
四半期純利益	3,084	2,148
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△97	△261
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,182	2,409

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,084	2,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	429	△101
為替換算調整勘定	901	126
退職給付に係る調整額	1	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	—	4
その他の包括利益合計	1,332	25
四半期包括利益	4,416	2,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,170	2,444
非支配株主に係る四半期包括利益	245	△270

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,381百万円	2,551百万円
のれんの償却額	30	13

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	66,010	10,117	76,128	—	76,128
セグメント間の 内部売上高又は振替高	85	—	85	△85	—
計	66,096	10,117	76,214	△85	76,128
セグメント利益	4,643	401	5,045	△80	4,964

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去、のれんの償却額などが含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	59,759	12,380	72,140	—	72,140
セグメント間の 内部売上高又は振替高	35	—	35	△35	—
計	59,795	12,380	72,175	△35	72,140
セグメント利益又は損失 (△)	3,512	△134	3,377	24	3,402

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、セグメント間取引消去、のれんの償却額などが含まれております。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。